

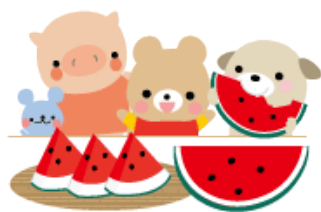
幼稚園だより

—7月号—

令和6年6月28日

墨田区立八広幼稚園

園長 金澤 里美



栽培、調理、会食の活動を通して

園長 金澤 里美

まだ梅雨は明けていませんが、日差しが強く暑い日が続き、園庭の草花、夏野菜、お米などがぐんぐん大きくなっています。6月は園で栽培している野菜等の収穫、調理、会食の機会がたくさんあり、ぞう組の子供たちは、カレー作りに張り切って取り組みました。例年、カレーは園の畑で収穫したジャガイモを使ってつくります(今年は255個収穫できました)。また、今年はプランターのニンジンも上手に育てることができました。「産地直送、とれたて」の材料がたくさん入ったカレーの味は最高でしたね。ぞう組の子供たちは、「自分でつくった」という経験や、お家の方が「おいしい」と言って食べてくださったことがとてもうれしく、そして、自信になったようです。

カレーパーティーを経験し、みんなで食べるのが楽しみで仕方ないぞう組の子供たちです。最近自分たちで育てている夏野菜への関心が更に高まっています。水やりをしながら「ピーマン、大きくなったね。肉詰めにして食べたいな」「私、ピーマン苦手なんだ」「え、そうなの？おいしいんだよ。食べてみたら」という会話が聞かれたり、「このキュウリ、おいしそうだから今日とってすぐに食べない？」と教師に伝える子がいたりします。ピーマンは肉詰めではなく味噌炒めにしました。初めのうちはなるべく小さく切って調理するようにしています。食べる前に苦手かも…と言っていた子も、「食べてみたらおいしかった」「食べられてうれしかった」と報告してくれることがほとんどです。「家では食べられなかったのに」と保護者の方は驚かれますが、食材に自分が関わっていて身近であるということや、みんなで一緒に食べるという環境がいかに大切かということを実感しています。個人鉢で育てているオクラも実をつけはじめました。夏休み、ご家庭で調理のお手伝いができる機会や、家族みんなで食べる機会もぜひつくってみてください。

あと3週間で夏休みに入ります。4月から幼稚園でいろいろなことを頑張ってきた子供たち。保護者の方の愛情を一杯受けに、ご家庭に戻ります。久しぶりにじっくりお子さんと関わり、一緒に楽しい時間を過ごす中で、お子さんの成長を感じていただけたらと思います。

【7月のねらい】

ぞう組

- 水遊びやチャレンジタイムなど、自分なりのめあてをもって繰り返し取り組むことを楽しむ。
- 互いの思いの違いが分かり、自分の考えを伝えたり相手を受け入れたりする。